



2008-2009 年度
国際ロータリー会長 李 東建
第 2690 地区ガバナー 鳥居 滋

平田ロータリークラブ 事務局
〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
Tel : 0853-63-3232 / Fax : 63-5365 / IP : 050-5204-5816
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp
A.M. 9:00 ~ P.M.5:00 土・日曜・祝祭日休局

会長 / 原 孝士 副会長 / 高砂 明弘
幹事 / 田中 浩史 会計 / 大谷 孝

クラブテーマ 「 環境 」

例会プログラム

例会日	卓話者	演題
11月20日	出雲警察署 署長 宇山 洋 様	出雲の治安と課題
11月27日	会員 釜屋治男	新入会員スピーチ
12月4日	18:30 ~ 割烹温泉 ゆらり	忘年例会

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
42	34	8 (3)	87.18 %	92.18 %

欠席者

飯塚大 / 黒田 / 原光 / 常松 / 園山 (石原恵 / 河原 / 田中久)

来訪者

なし

MU

なし

次回例会受付当番

(12月4日) 常松秀清 / 園 裕 / 園山 繁

近隣クラブ例会情報 (マークアップを考ましよう)

(出雲) (松江) 赤字文字 例会変更

月	出雲中央RC 12/15 12/29 (休)	月	松江南RC 12/15 12/29
火	出雲RC 12/9 12/23 (休) 12/30 (休)	火	松江しんじ湖RC
水	大社RC 12/10 12/31 (休) 1/7	水	松江RC 12/17 12/24 12/31
		木	松江東RC
金	出雲南RC		

会長挨拶

- お江戸の今 NO5 -

両 国

両国の名前の由来は、隅田川(昔は大川)が下総国(千葉県)と武蔵国(埼玉県)の国境であり、そこに掛っていた橋が両国橋と云った。1985年に完成した両国国技館は大相撲で有名である。近くには、多くの相撲部屋やちゃんこ店が居を構える相撲の町でもある。赤穂浪士の討ち入りで知られる吉良屋敷は本所松坂町(現在の両国2丁目)にあった。現在はその一部が吉良邸跡として保存されており、区立本所松坂町公園となっている。

1732年(享保17年)に起こった全国的な大飢饉(いわゆる享保の大飢饉)や江戸におけるコレラの流行を受けて、八代将軍徳川吉宗が死者の弔いと悪病退散を願って両国に水神祭と施餓鬼を行った。この際に花火を打ち上げて川開きを同時に行ったことが両国花火大会の始まりといわれている。日本で最も歴史の長い花火大会である。有名人として、勝海舟、芥川龍之介などがいる。



両国国技館

幹事報告

1. 例会変更

出雲RC 12/9(火) 忘年家族会 18:30 ~
会場 ウェルシティ島根
ビジター受付 11:30 ~ 12:30 ホテル武志山荘
大社RC 12/10(水) 忘年家族会 18:30 ~
会場 ミッドタウン 桃山
1/7(水) 新春家族会 18:30 ~
会場 ゆたか亭

ビジター受付 11:30 ~ 12:30 事務局

松江南RC 12/15(月) 夜間例会 (年忘れ家族会)
ビジター受付 12:00 ~ 12:30 東急イン1階ロビー

2. 休 会

出雲RC 12/23(火) 祝日。 ビジター受付 なし
12/30(火) 定款により。 ビジター受付 なし
大社RC 12/31(水) 定款により。 ビジター受付 なし
松江南RC 12/29(月) 定款により。

ビジター受付 12:00 ~ 12:30 東急イン1階ロビー

3. 前々回スピーカー 若槻昭子様より礼状の返礼を頂きました。

昨日までに次年度役員、理事の立候補、推薦がございましたので現理事をもって指名委員会と致します。

理事会決定事項

第32回 年忘れ出雲市民余芸大会後援依頼の承認

スマイル

大島卓・内田 宇山署長、平田広域交番 原所長、ご多忙のところご出席頂きありがとうございました。

原孝 恒松克己会員、来年度ガバナー補佐が正式に決定されご活躍を祈ります

恒松 次年度ガバナー補佐に就任しました。ご協力お願い致します。先般頂いた映画「まぼろしの邪馬台国」の特別鑑賞券で、無料で吉永小百合をたっぷり見ました。

大島治 宇山署長様、ようこそいらっしました。今日風車の一番上まで上りました。最高の眺めでした。

園 ごぶさたしており、申し訳ございません。

ロータリー合唱団、内田様 持田様、忘年会に向かって再び頑張っておられます。

スピーチ・例会行事

「出雲の治安と課題」

出雲警察署 署長 宇山 洋 様



島根県内での刑法犯は、平成 15 年をピークに減少していますが、出雲署管内では今年 10 月末の時点で昨年の同時期より増加していました。

交通事故は年々減少しているものの、交差点での事故が依然として多くを占め、また被害者としても加害者としても高齢者の関与する事故が多くなっています。

少年補導も昭和 60 年をピークに減少しています。これは少年人口の減少と共に、地域の防犯意識向上が関与していると考えられます。しかし、高校生の万引きは減少しておらず、少年の規範意識の向上はまだまだ不十分と考えられます。（詳細に基づいて説明）

最後に、カギかけ運動の推進、振り込め詐欺の防止、暴力団の排除の意識向上をお願いいたします。

平田広域交番 所長

原 義信 様

平田広域交番では、引き続き 17 名の体制で警戒にあたっております。特に 12 月 1 日からは歳末特別警戒が始まりますので、ご協力お願いいたします。

